

2026 年度 入学者選抜試験問題

小 論 文

注意

1. 監督者の指示があるまで、問題用紙を開かないこと
2. 解答はすべて解答用紙に記入すること
3. 監督者の指示に従い、所定欄に、受験番号・氏名を記入すること
4. 机上には筆記用具・消しゴム・鉛筆削り・時計および受験票以外のものを置かないこと

受 験 番 号	氏 名

以下の文章は、2025 年 08 月 10 日に朝日新聞の朝刊に掲載された「A I と伝える、9 3 歳の被爆 録画 1 0 時間超、若者と「対話」続ける 長崎平和祈念式典」という記事です。この文章を読んで、後の問いに答えてください。

※著作権処理の都合により、非掲載となります。

※本問題文には、もともと記事にあった写真は付いていませんが、その写真のキャプションには以下のような記述がありました。キャプション：「「A I 語り部」のモニターに映る自分に質問する西岡洋さん＝横浜市緑区、上田幸一撮影 原爆落下中心地碑を囲んで手をつなぎ、「人間の鎖」を作って平和を願う高校生たち＝9 日午前 7 時 1 2 分、長崎市の爆心地公園、上田潤撮影」

問 この文章で示されている A I を活用した被爆体験継承の取り組みは、語り部の減少にどのような貢献をもたらすでしょうか。A I 語り部の限界を示した上で、あなたの考えを 8 0 0 字以内で論じてください。

以 上